
史上最強・・・になるかもしれない転生者

島神

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

史上最強・・・になるかも知れない転生者

【Zマーク】

N5023Y

【作者名】

島神

【あらすじ】

俺は、馬鹿神の所為で死んでしまったらしいよ。だけど、転生させると言うのだからよしとしよう・・・と思つてた時期が俺にもありました

やひよつ・・最強になつたやこました（前書き）

文才は、眞無ですが楽しんでいただければ光栄です。
あと、不定期更新です。

やっぱり・・最強になつちやいました

やあ、今俺がどこにいるのか分かる？

全面真っ白な部屋？空間？にいるんだ？

・・・ごめん少しば、自重する。それと、そこで警察に電話しようとしているあなた俺は変人じゃない

え？くそなこといつてる時点で変人♪だと・・

でも仕方がないじゃないか！そこに俺がいるんだか「君が僕のミスで死んじゃつた子か♪」ら？

え？誰？

？「僕は、神だよ～ってなにケイタイとりだしてるのかな！？」いやだつてお前、痛い子だろ？

神（笑）「いやいや、ほんとに僕は、神なんだつてば！現に君声出してないのに会話できるじゃん」

ほんまや・・つて驚きすぎて関西弁になつてた・ ん？今さつきなんていつた？

明らかに「僕のミスで死んじゃつた」つて言つたよつな「うん！言つたよそれがどうしたの？」

いやじうしたのじゃなくて、なぜそくなつたか○ H A N A

S H I しうづか

神「え・・そ、そそその何処からともなく現れた刀をおろしてくれないか？「あ！？」ナンデモないです」

さあ、showtimeの始まりだ

ドカ、ベキゴキュ、ドチゴゴチャ、ザシユ、バタ

ふう、つまらぬ物を切り殺して「死んでないよ！？」・・・チツ

神「今明らかに舌打ちしたよね！？あ・・すみませんにいらまないでください」

じやあなぜ俺が死んだかそろそろ教えてもらおうか？

神「ハイ！？一字一句間違えずにおはなしします」

つってもどうせ紙に「ヒーローが・・・みたいなのとかだろ?」

神「・・・なぜ分かつたんですか、ハアまあいいですそれで転生をさせたいのですが」

「マジで!?じゃあ・・・史上最強の弟子のところで

神「まあいいでしょう。あ、あと特典なんですが五つまでで」

じやあ、風林寺隼の十倍の身体能力、るる剣の比古清十郎の十倍の

剣の腕前で、う〜ん他には〜

神「剣術の流派とか、刀にすれば?」

そうだな、ならば飛天御剣流の宝刀「桔梗仙冬月」と比古の刀、宝

刀「龍閃」をかけた切れ味を持つ刀

う〜ん名前を「桔梗龍閃冬月」にしよう。をくれ、あとは飛天御剣

流ができるようにして

神「いいよ〜けど、後1個あるんだけど・こちらで決めておいていいかな?」

ああいいや、ようしく

神「いやいやこいつが悪いんだといよいよ・・・よし準備ができ

たから送るね

ああ世路よ〜・・・つ!/?なに「十七」て書かれたハンマー振りか

ぶつてんだよ〜〜

神「いや〜、これ以外送る方法がなくてさ・ホンと「めん」ニヤ

何笑つてんだ「じゃあ逝つてらっしゃい」よ〜〜〜チツ

神「ふう〜いい仕事した」ふつふつふ〜ん

感想など送りつけてくださいお待ちしております。

感想など送りつけてくださいお待ちしております。

ステータス

名前 島神 真吏 (しまがみ まさし)
容姿 まんま、るろ剣の比古 清十郎
上の上

身体能力

筋力 神級
速さ 神級

五感の鋭さ 神級
剣の腕 最高神級

本気モード

筋力	測定不能
速さ	測定不能
五感の鋭さ	測定不能
剣の腕	測定不能

神に貰った能力

風林寺 隼人の十倍の身体能力
比古 清十郎の十倍の剣の腕

神に頼んで作つてもらつた武器

神刀 桔梗龍閃冬月

武器説明

神刀 桔梗龍閃冬月 (しんとう ききょうりゅうせんふゆつき)
飛天御剣流に伝わる宝刀 桔梗閃冬月と13代目比古 清十郎の愛
刀 宝刀 龍閃
を掛け合わせた刀。ハンパないくらいの切れ味に神界にも存在しな

いろいろの刀なので「神刀」と頭につく

防具説明
しゆめい

白衣套

飛天御剣流を免許皆伝した者のみ与えられる外套 重さ十貫（約3
7・5?）の肩当と筋肉を反らす
バネがはいつている。

ちなみに真吏は、第33代田比古 清十郎である

飛天御剣流

飛天御剣流とは、「剣の速さ」、「身のこなしの速さ」、「相手の
動きの先を読む速さ」を最大限に
利用し、最小の動きで複数の敵をしどめるなどを極意とする殺人剣
であり、その身のこなしや斬撃の
速さは、神速とよばれる。

免許皆伝をしたら、比古 清十郎の名と白衣套を譲られる

ちなみに、真吏は、静の気を使う

ステータス（後書き）

次から本文に入らうと思っています
意見や感想じゅんじゅん送つてください。お待ちしています

お知らせ

みなさんに伝えしなければならないことがあります
家が火事になつてしまつこれ以上この作品を続けるのはふかのつこ
なつてしまつました
本当にもうしわけがないです
ほんとうにすみません

今のやくひんを続けていくことは、できませんがふつきゅうが終わ
つたら新しい作品を作つてみよう
と思つのでその時は「かんらんよろしくお願ひします

学校の方もしばらくは、いくことができませんが
学校は、もうすぐテストなのでそちらもがんばりたいです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5023y/>

史上最強・・・になるかもしれない転生者

2011年11月21日16時45分発行